

2万人体力測定

大口町では、皆さんの「元気度」を知る一つとして
体力測定をおこなっています。(P17 参照)

今月の納付金

納期限 7月31日(火)

- 固定資産税・都市計画税(2期) ●国民健康保険税(2期)
- 下水道受益者負担金(前納・1期)
- 介護保険料(2期) ●後期高齢者医療保険料(1期)

今月の戸籍保険課窓口延長日

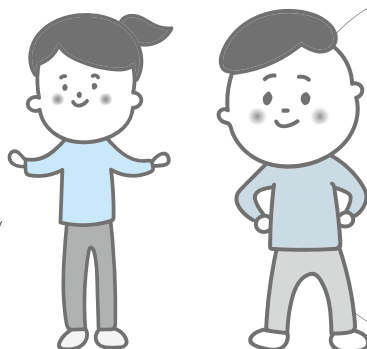
11日(水) 25日(水) 午後7時まで

業務内容:印鑑登録事務、住民票および戸籍証明書の発行
※住所異動の手続きなどお取り扱いできない業務もあります。

特集 介護予防 元気なうちから始めよう！	P2
年に一度の健康診査がスタートします	P7
ふれあいまつり 出展者・ステージ参加者募集	P13
まちの話題	P28
夏休みチャレンジ講座	P30
Be Ambitious 船戸 望未さん(さつきヶ丘)	P31
人との会話が好き	

元気なうちから始めよう！

先日号では、
「地域包括ケアシステム」
について話したね。



そう！
「これからは、自分たちで
健康づくりや、交流の場づ
くりをしながら地域で支え
合っていく。年齢を重ねて
もいかに豊かに過ごしてい
くかが大切になっていく、
そんな時代になっていく
」っていう話だったわ
ね。



▲いきいき100歳体操

今回は、介護予防についてよ。



「歳をとったら、どこで暮らした
い？」の問いに、高齢者の多くが、
自宅での生活を希望しているわ。
いつまでも元気で住み慣れた地域
で自分らしく暮らすためには何よ
りも『健康であること』が大切だ
ね。
そのためには、元気なうちから予
防対策に取り組むことが大切よ。

「いつまでも元気で自立し
た生活を送る」そのカギは
ね、運動・食生活の改善・
社会参加の習慣よ！



大口町には、皆さんの憩いの
場になる『ふれあいサロン』
や、介護予防、健康づくりの
教室が各地区にあるのよ。

ふれあいサロンって？



高齢者や障がい者、子
育て中の親子が身近な
場所で気軽に集まって
お話をしたりして楽し
むところよ。



どこのサロンも工夫をこら
していて楽しいわよ！



▲サロンや教室などを
紹介した大口町地域資源マップ



▲憩いの場「ほっこり」(外坪区)

近所の人たちを誘って
行ってみようかな？



ぜー！
まだサロンにきたこと
がない人を誘ってきて
くれるとうれしいわ！



教室やサロンの開催日時は、
地域包括支援センター（☎95
-2227）へ問い合わせてみ
て。
センターは他にも、介護や障
がい子育ての「悩みごと」「心
配ごと」の相談にものってく
れるわよ。

最近、気になることがあるの…。
相談してみようかな。



うちのおばあちゃん、この頃同
じ事を何度も聞くの。体も疲れ
やすくなって、横になって休ん
でいる時間が増えてるし。
病院で見てもらっても、悪い
ところはないのよね…。

大口町地域包括
支援センターのスタッフ

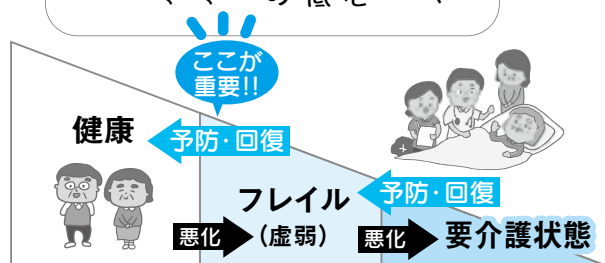
私たちが
お手伝いします！



症状が進む前に地域包括支援センターへ相談してみてください。
スタッフの保健師、ケアマネジャー、社会福祉士が、それぞれの専門性を活かし、チームとなって支援をしてくれるよ。きっといいアドバイスをしてくれるから大丈夫！



それ「フレイル」じゃない？
フレイルは、筋力や心身の機能などが少し低下し、衰弱した状態のことをいうのよ。
フレイルの状態は、予防・回復できるから、心配しないで！



▲フレイル予防で健康長寿

相談会には、さくら総合病院 理学療法士 平岡大輝先生が訪問し、「安心した生活ができるように」と具体的なトレーニング方法など相談者に合った予防について教えていただけます。



▲平岡先生



▲体力アップ教室（大口一期一会荘）

参加者はそれぞれの目標に向かってがんばっています。



5ページの生活機能チェックリストで該当した方が、6か月（週2回）筋力アップ体操や脳トレ体操を中心におこなっています。また、月に1回、理学療法士・作業療法士の先生にお越しいただき、個別にアドバイスをいただくこともできます。

体力アップ教室と脳力アップ教室



体操を一緒にやったけど、頭の体操になったわ。皆さん、上手にやっていたわ。



▲倉知先生



▲脳力アップ教室（大口ケアセンターあかり）

脳力アップ教室では、さくら総合病院 作業療法士 倉知加誉先生から、「今困っていることや心配ごとに対してどうすればいいか」をアドバイスしていただけます。

ご自身の知識や経験を地域で役立てたいと、大口町の地域包括ケアシステムの構築に2年前から携わる、さくら総合病院 リハビリセンター長の磯村隆倫先生は、「大口町の方は、ご高齢でも病院まで歩いてきたり、畑作業をされたりと、働き者・活動的な方が多いという印象があります。
自立した生活を望む元気な高齢者がいて、地域では住民がサロンや健康体操に取り組んでいる。行政も一緒に介護予防に取り組むなど、まち全体で連携が進んでいる大口町はすごいです。多くの皆さんに知ってもらい、地域の支え合いにつながれば…」とおっしゃいます。



▲磯村先生

取材をとおして、地域で支え合うには一人ひとりの意識が大切だと感じました。高齢者がいくつになっても生きがいを感じながら幸せに暮らせる社会になれば、次の世代も安心して希望がもてる社会に変われると思います。そんな明るい未来に向けて、まずは地域で支え合いを始めてみませんか。

元気なうちから始めよう！健康長寿のための介護予防

低栄養

を予防しましょう



高齢期はあっさりとした食事がよいと思われがちですが、ちょっとしたことで体調を崩しやすい高齢期こそ栄養をしっかりとることが大切です。

低栄養状態を防ぐポイント

- 主食（ごはん、めん、パンなど）と主菜（肉、魚、大豆食品、卵などのたんぱく質）をしっかりとる。
- 間食に牛乳、乳製品（ヨーグルト、チーズ）プリンなどのたんぱく質をとる。
- 食欲がないときは、食べたいものを食べたいときに食べる。
- しっかり食べるためには「かむ力」と「飲み込む力」を維持することも大切です。

口腔ケア

に取り組みましょう



口や歯の機能が衰えると、栄養をとりにくくなったり、誤嚥性肺炎を起こしやすくなるなど、体に悪影響を及ぼします。この状態が続くと身体機能の衰えから寝たきりなどにつながりやすいこともわかっています。

口腔ケアのポイント

- 毎食後、歯みがき、うがいなどで口内を清潔に保つ。
- 義歯（入れ歯）の点検など、定期的に歯科医院の検診を受ける。
- 口腔体操などで口を毎日よく動かして、口の機能を保つ。

認知症

を予防しましょう



認知症は、生活習慣での予防や、早期発見・対処により進行を抑えることが大切です。気になる兆候があれば早めにかかりつけ医などに相談しましょう。

認知症予防のポイント

- 有酸素運動を中心に積極的にからだを動かす。
- 緑黄色野菜や魚を食べる。
- 脳に刺激を与える活動をする。

うつ

に気をつけましょう



うつ病は、気分の落ち込みが長く続き、日常生活にも支障をきたした状態です。人間関係や役割、体力など失う体験の多い高齢期は「うつ」になりやすい時期です。

うつ防止のポイント

- 高齢期はうつになりやすいことを知る。
- 「うつかな」と思ったら、かかりつけ医に相談する。
- 決して放置しないで早めに診断を受ける。

筋力アップ

に取り組みましょう



からだを動かす筋力を維持するために、筋肉を蓄えることが大切です。

筋力アップのポイント

- できるだけ毎日足を上げて歩く。
- 筋力アップのための運動を生活に取り入れる。
- 筋肉をつけるために、しっかりと栄養をとる。

閉じこもり

にならないように
しましょう



「閉じこもり」とは、1 週間のうち数日以外ほとんどを家の中で過ごすような、生活の範囲が非常に狭くなっている状態をいいます。

活力アップのポイント

- できれば1日1回は外出する。
- 知人と会うなど、外出習慣をつける。
- 地域のさまざまな活動に参加してみる。

転倒・骨折

に気をつけましょう



高齢になると、少しの段差につまずいて転倒→骨折をして長期入院の結果、寝たきりや認知症につながりやすくなります。転倒・骨折を防ぐためには、転ばない『からだづくり』と転びにくい『環境づくり』が大切です。

転倒・骨折予防のポイント

- 毎日適度な運動を続けて、筋力や歩行能力、バランス能力などを維持する。
- 自宅では段差を減らし、廊下や階段などには手すりをつける。足元に物を置かない。
- 外出時は歩きやすい靴をはき、必要ならばつえや歩行器を活用する。



健康チェックをしてみよう!!

チェックリストを包括支援センターへお持ちください。

生活機能チェックリスト			回 答 いずれかに○をお付けください	
生活全般	1	バスや電車で1人で外出していますか	0. はい	1. いいえ
	2	日用品の買い物をしていますか	0. はい	1. いいえ
	3	預貯金の出し入れをしていますか	0. はい	1. いいえ
	4	友人の家を訪ねていますか	0. はい	1. いいえ
	5	家族や友人の相談にのっていますか	0. はい	1. いいえ
運動機能	6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0. はい	1. いいえ
	7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0. はい	1. いいえ
	8	15分位続けて歩いていますか	0. はい	1. いいえ
	9	この1年間で転んだことがありますか	1. はい	0. いいえ
	10	転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	0. いいえ
栄養	11	6か月で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい	0. いいえ
	12	体格指数 BMI は 18.5 未満ですか ※	1. はい	0. いいえ
口腔機能	13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	0. いいえ
	14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい	0. いいえ
	15	口の渇きが気になりますか	1. はい	0. いいえ
閉じこもり	16	週に1回以上は外出していますか	0. はい	1. いいえ
	17	昨年に比べて外出の回数が減っていますか	1. はい	0. いいえ
認知症	18	周りの人から「いつも同じことを聞く」などのもの忘れがあると言われますか	1. はい	0. いいえ
	19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0. はい	1. いいえ
	20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	0. いいえ
うつ	21	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	1. はい	0. いいえ
	22	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1. はい	0. いいえ
	23	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1. はい	0. いいえ
	24	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	1. はい	0. いいえ
	25	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	1. はい	0. いいえ

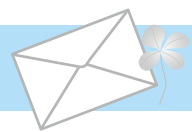
区分	全般	運動	栄養	口腔	閉じこもり	認知	うつ
判定基準	10点以上	3点以上	2点すべて	2点以上	No.16に該当	1点以上	2点以上

※ BMI の求め方: $BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$

例 ▶ 身長 160 cm 体重 40 kg の場合 $\Rightarrow 40 \text{ (kg)} \div 1.6 \text{ (m)} \div 1.6 \text{ (m)} = 15.6 \Rightarrow$ 回答 1. はい

取材・文/大口町 NPO 登録団体 ZOOM

大口町地域包括支援センター便り



認知症について知ろう！ パート3

今いつ、どこにいるの？
と思ったこと

今回は見当識障害について
ご紹介します。

今がいつなのか（時間）、
ここがどこなのか（場所）、
目の前の人がだれなのか（人
物）と『自分がどういう状況
にいるのか』に関する記憶や
認識する能力が著しく低下す
る症状を「見当識障害」とい
います。

例えば・・・
時間や月日がわからなくなる
日付が分からなくなり、何
度も「今日は何日？」と、
繰り返し聞きます。

場所がわからなくなる

自分が行きたい場所がわか
らなくなり出先での迷子
や、家の中ではトイレの場
所がわからずうろちょろしま
す。

人がわからなくなる

自分子どもや家族に対し
て「どなたですか」と聞か
ず。



どう接したらいいの？

▽面倒がらない

▽叱らない

▽無理に訓練しようとしな

▽できるだけ丁寧に対応す

▽間違っても否定しない

▽で本人の話を聞く。（不安

を取り除いてあげる）

▽時間や月日がわからないと

きはカレンダーを利用して

一緒に確認する。

▽「ここは自分の家ではない」

と思っている場合は、今い

る場所は安心できる場所

だということ伝える。

時には、相手のいう人物に

なりきってお芝居してみては

どうでしょうか？

高齢者と障がい者の総合相談

障がい者等への支援

当センターの相談活動で保
育園・学校・障がい者等の当
事者団体を訪問することがあ
ります。その中で、「窓口で相
談するほど困ってはいないが、
特徴のある考え方や振る舞い
について、身近に話し合える
人がいない」「共感できる人と
話したい」という声をよく
耳にします。

そうした声を受けて、毎年
『障がい福祉セミナー』を開催
し、障がい理解のための学習
や意見交流の場を設けてきま
した。さらにこのような場を
増やしてほしいとの意見をい
ただき、昨年度は試行的に座
談会を開催しました。参加者
からは「自分1人だけではな
い」「同じように思っている人
に会えてよかった」「他の家庭
のやり方が参考になった」と
いった意見が寄せられました。
そこで、今年度は『ハート
フルスペースほっとひといき』
として障がいや療育に関する
話題を中心にした座談会を定

期的に開催します。

このように、障がいのある
方やそのご家族が身近で感じ
ていることを形にしていくな
ども当センターの役割です。
制度や福祉サービスの利用に
ついてだけでなく、お気軽に
当センターをご利用ください。

障がい福祉セミナー

『就労を見据えて、子ども
のうちから取り組めること
を考える』

日時 7月31日(火)

午後1時から3時

場所 ほほえみプラザ1階

多目的室

対象 ▽障がい児（者）を

家族にお持ちの方

▽障がい児（者）の支援に

興味関心のある方

参加費 無料

認知症、障がい者等への対応
については、地域包括支援セ
ンターへ、ご相談ください。

問合せ先 大口町地域包括支援セ

ンター ☎94-22267

国民健康保険に関するお知らせ

振り返ろう生活習慣！ 始めよう健診習慣！

年に一度の健康診査がスタートします

どんなに健康に気をつけていても、病気になる可能性を「0（ゼロ）」にはできません。生活習慣病の多くは、初期段階では自覚症状がなく、気づいた時にはかなり進行していることも…。病気の早期発見・早期治療のために、年に一度は健診を受けましょう。



大口町の健康診査 おすすめポイント

大口町では、国で定められている基本健診項目のみではなく、医師が必要と認めた場合に実施する詳細項目、大口町が独自で追加している項目まで、全ての健診項目をチェックすることができます。

特定健診の検査項目

基本項目

- 問診と身体診察（医師により実施）
- 身体計測（身長・体重・BMI・腹囲）
- 血圧測定
- 血液検査（脂質・肝機能・糖代謝）
- 尿検査（尿糖・尿たんぱく）

詳細項目

- 貧血検査 ● 心電図 ● 眼底検査
- 腎機能検査（e-GFR）

大口町が独自で追加している項目

- 代謝系検査（血清尿酸）

こんなにお得な健診なら、
受けなきゃもったいない！



健診種別	特定健康診査	一般健康診査	後期高齢者健康診査 （すこやか健診）
対象者	大口町国民健康保険加入 の40歳から74歳までの方	平成30年度に75 歳になる方	愛知県後期高齢者医 療制度にご加入の方
費用	1,000 円	無 料	
実施場所	大口町・扶桑町内の特定健康診査実施医療機関		
期 間	7月2日(月) から 10月31日(水)		

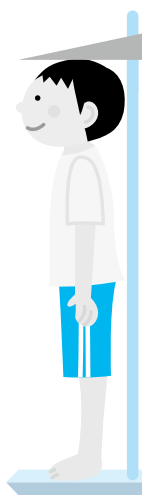
※ 対象者には6月末頃に健康診査記録票を送付します。受診の際は記録票と保険証をお持ちください。なお、医療機関によっては予約が必要な場合がありますので、事前に予約の有無を確認してください。

※ 平成30年5月以降に大口町国民健康保険に加入された方は健康診査記録票が郵送されない場合がありますが、後日、改めて送付します。

※ 平成30年度に大口町国民健康保険または後期高齢者医療が実施する人間ドックを受診される方は、改めて健康診査を受診する必要はありません。

※ 毎年10月は大変混み合います。受診はお早めに。

問合せ先 戸籍保険課
95-11116



現在交付されている保険証の有効期限は**7月31日(火)まで**です。新しい保険証は、7月中旬に「簡易書留」で送付します。



保険証の有効期限にご注意ください

国民健康保険証の有効期限は、基本的に**8月1日から翌年の7月31日**までとなっています。ただし、次に該当される方は有効期限が異なりますのでご了承ください。

- ▽75歳になる方
 - ▽70歳になる方
 - ▽退職者医療被保険者の本人または被扶養者が65歳になる方
- 詳しくは、戸籍保険課へお問い合わせください。

医療機関で1か月に支払った窓口負担が自己負担限度額を超えた場合は、後日申請により高額療養費として払い戻されますが、受診時に「**限度額適用認定証**」または「**限度額適用・標準負担額減額認定証**」を医療機関に提示することにより、自己負担限度額までの窓口負担ですみます。

※「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」は、あらかじめ戸籍保険課の窓口へ申請して交付を受けてください（保険証と印かん、世帯主と認定証の発行を希望する方の個人番号の分かる書類、身分証明書を持参してください）。

※現在交付されている認定証の有効期限は7月31日(火)までです。引き続き認定証が必要な方は、戸籍保険課窓口で申請してください。

※70歳から74歳の高齢世帯について、課税所得690万円以上および一般の方は申請の必要がありません。

※国保税を滞納していると、認定証の交付を受けられません。

70歳から74歳の高齢世帯に係る自己負担限度額

所得区分	外来 (個人単位)	自己負担限度額 (世帯単位)
課税所得 690万円以上	25万2,600円+(総医療費-84万2,000円)×1% 【4回目以降14万100円】	
課税所得 380万円以上	16万7,400円+(総医療費-55万8,000円)×1% 【4回目以降9万3,000円】	
課税所得 145万円以上	8万100円+(総医療費-26万7,000円)×1% 【4回目以降4万4,400円】	
一般	1万8,000円 (年間上限14万4,000円)	5万7,600円 【4回目以降4万4,400円】
低所得Ⅱ	8,000円	2万4,600円
低所得Ⅰ		1万5,000円

※ 課税所得145万円以上の場合でも、世帯収入の合計金額が520万円未満(1人世帯の場合は383万円未満)の場合や総所得金額等から33万円を控除した金額の合計額が210万円以下の場合、申請により一般となります。

※【 】の金額は、過去12か月以内に4回以上、上限額に達した場合は、4回目から多数回該当となり、上限が下がります。

70歳未満を含む世帯に係る自己負担限度額

所得区分	自己負担限度額
所得901万円超	25万2,600円+ (総医療費-84万2,000円)×1% 【4回目以降14万100円】
所得600万円以上 901万円以下	16万7,400円+ (総医療費-55万8,000円)×1% 【4回目以降9万3,000円】
所得210万円超え 600万円以下	8万100円+ (総医療費-26万7,000円)×1% 【4回目以降4万4,400円】
所得210万円以下	5万7,600円 【4回目以降4万4,400円】
住民税非課税世帯	3万5,400円 【4回目以降2万4,600円】

※ 所得区分は、総所得金額等から33万円を控除した金額になります。

※【 】の金額は、過去12か月以内に4回以上、上限額に達した場合は、4回目から多数回該当となり、上限が下がります。

性同一性障害を有する方の被保険者証の氏名表記

性同一性障害を有する方で被保険者証に通称名の記載を希望する方は、必要書類を添えて申出書を提出することにより、本町がやむを得ないと判断した場合に通称名の記載をすることが可能となりました。

必要なもの

▽医師の診断書等の性同一性障害を有することを確認できる書類

- ▽通称名が社会生活上日常的に用いられていることを確認できる書類
 - ▽申請者の印かん
 - ▽本人確認書類
 - ▽保険証
- ※被保険者証の氏名欄は戸籍上の氏名を記載し、その上に「通称名は〇〇」と記載します。

納税相談をおこないます

国民健康保険税の納付についてお困りの方に対し、納税相談をおこないます。お手元に納税通知書が届きましたら、戸籍保険課へお越しください。また、平日役場へお越しただくことのできない方のために、下記の日程で休日納税相談をおこないますのでご利用ください。

国民健康保険税

休日納税相談

日時 7月29日(日)
午前8時30分から午後0時30分
場所 戸籍保険課



医療費を大切にするために心がけましょう

- 「かかりつけ医」「かかりつけ薬局」をもちましょう。
- 「はしご受診」や「重複受診」はやめましょう。
- 時間外受診は避けましょう。
- 治療は途中でやめないようにしましょう。
- 領収書・明細書は保管しておきましょう。
- 定期健診を受け、日頃から健康管理に努めましょう。



母子・父子家庭医療費受給者証をお持ちの方へ

医療費受給者証の有効期限は、7月31日(火)までです。対象の方には7月上旬に通知しますので、期日までに手続きをしてください。

なお、母子・父子家庭医療費受給者証については、所得制限があります。

所得制限

▽扶養0人	192万円以上
▽扶養1人	230万円以上
▽扶養2人	268万円以上
▽扶養3人	306万円以上
▽扶養4人	344万円以上

問合せ先 戸籍保険課

☎ 95-11116



平成30年度 後期高齢者医療保険料が決定しました

7月に「後期高齢者医療保険料額決定通知書兼納付通知書」を送付します

問合せ先 戸籍保険課 ☎95-11116

▽原則、特別徴収（年金からの差し引き）となります。ただし、特別徴収の対象となる年金の額が年間18万円未満の方、もしくは介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が年金額の2分の1を超える場合等は、特別徴収になりません。

なお、手続きの都合上、後期高齢者医療の被保険者になつてすぐには特別徴収にはなりませんので、最初は普通徴収（納付書等での個別納付）、途中から特別徴収となります。

▽特別徴収にならない方については、普通徴収となります。便利な口座振替も利用できますので、戸籍保険課窓口または町税等取扱金融機関へお申し込みください。普通徴収の納期は、7月から翌年2月までの各月です。

保険料の計算方法

保険料は、一人ずつ均等に負担していただく「均等割額」と、所得に応じて負担していただく「所得割額」の合計額です。なお、一人あたりの上限額は年額62万円です。

$$\text{保険料額} = \text{均等割額 4万5,379円} + \text{所得割額 (総所得金額等 - 33万円) \times 8.76\%}$$

※後期高齢者医療制度では、2年ごとに保険料率が見直されます。平成30・31年度の保険料率は、1人当たりの医療給付費の減少等により、平成28・29年度と比較して減少しています。
(参考)平成28・29年度保険料率: 所得割率 9.54% 均等割額 4万6,984円

均等割額の軽減について

4月1日現在の世帯状況において、同じ世帯に属する「世帯主」と「後期高齢者医療被保険者」の総所得金額等の合計額により均等割額が軽減されます。ただし、年金所得については、通常の年金所得から特例としてさらに15万円を控除します。

9割軽減

(4万842円軽減)

- 所得金額の合計が33万円以下
- 被保険者全員の年金収入が80万円以下（その他の所得がない）

8.5割軽減

(3万8,573円軽減)

- 所得金額の合計が33万円以下
- 9割軽減にあてはまらない

5割軽減

(2万2,690円軽減)

- 所得金額の合計が33万円を超え、33万円 + (27万5,000円 × 世帯の被保険者数) 以下

2割軽減

(9,076円軽減)

- 所得金額の合計が33万円を超え、33万円 + (50万円 × 世帯の被保険者数) 以下

所得割額の軽減

平成30年度から制度の見直しにより、所得割額の軽減制度は廃止されます。

旧被扶養者の軽減

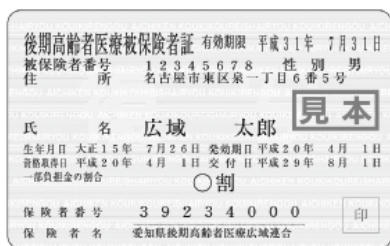
後期高齢者医療の被保険者になる前に、会社の健康保険や共済組合等の被扶養者（国民健康保険および国民健康保険組合加入者を除く）だった方は、保険料の均等割額が平成29年度は、7割軽減されていましたが、平成30年度は5割軽減になります。所得割は引き続き課せられません。

後期高齢者医療制度の 保険証を更新します

現在交付されている保険証の有効期限は7月31日(火)までです。新しい保険証は、7月中旬から下旬にかけて簡易書留で送付します。

8月1日(水)以降に医療機関等で受診するときは、必ず新しい保険証を提示してください。

住民登録地と異なる場所へ保険証の郵送を希望する場合は、申請が必要です。印かんと写真付きの身分証明書をお持ちの上、戸籍保険課で申請してください(すでに「送付先変更申請書」を提出されている場合は、改めて申請する必要はありません)。なお、送付先を住民登録地へ戻す場合にも申請が必要です。



▲後期高齢者医療被保険者証 (若草色)

協定保養所利用助成

被保険者の皆さんの健康保持増進を目的に、次の協定保養所に宿泊した場合、1泊につき1000円が助成されます。ご利用される方は、協定保養所へ後期高齢者医療の被保険者であることを伝えて直接お申し込みください。宿泊当日は、窓口で「保険証」を提示してください。

場所	協定保養所名	電話番号
豊田市	豊田市 百年草	0565-62-0100
桑名市	名古屋市休養温泉ホーム松ヶ島	0594-42-3330
東浦町	あいち健康の森プラザホテル	0562-82-0211
田原市	シーサイド伊良湖	0531-35-1151
蒲郡市	サンヒルズ三河湾	0533-68-4696
江南市	すいとぴあ江南	0587-53-5555

※すいとぴあ江南の助成開始は6月1日からです。
※年度ごとに最大4泊まで助成されます。

児童・生徒の県外自然体験学習事業

遠野物語の舞台である岩手県遠野市での 里山の暮らしを体験してみませんか？

平成23年6月に大口町社会福祉協議会が遠野市に「大口絆つなぐネット」を設置し、多くの大口町民が1か月間にわたり東日本大震災復興支援活動に協力しました。その際に宿泊先としてお世話になったご縁をきっかけに、遠野市綾織町の方々との交流が続いています。

永遠の日本のふるさと遠野市の里山の暮らしを経験していただく機会となりますのでぜひご参加ください。

日時 8月27日(月)から29日(水)

行き先 岩手県遠野市内、東日本大震災の被災地
※岩手県へは飛行機で移動します

内容 農家で宿泊する農村体験、東日本大震災復興支援活動

対象 小学5年生から中学3年生まで

参加費 15,000円(農村民泊代金)

募集人数 10名(先着順)

募集期間 7月2日(月)から14日(土)まで

申込みおよび問合せ先

大口町社会福祉協議会(ほほえみプラザ2階)
☎ 94-0060

主催

大口町社会福祉協議会登録団体 絆つなぐネット

後援

社会福祉法人 大口町社会福祉協議会
大口町NPO登録団体 絆11

文化庁委託事業 伝統文化親子教室 日本舞踊を踊りましょう

子どもたちに日本舞踊を体験、習得してもらい、日本の風情や心を学びませんか。

日時 9月15日から平成31年2月17日（全11回予定）発表会を最終日におこないます。
（参加料 2,000から 3,000円）

午前9時30分から11時30分まで

場所 ほほえみプラザ4階 和室

※都合により場所を変更する場合があります。

講師 日本舞踊 西川流師範

対象 幼稚園・保育園児から中学生

定員 20名(先着順)

参加料 2,500 円（扇子代）

※扇子をお持ちの方は必要ありません。

申込みおよび問合せ先

大口町伝統文化普及実行委員会 事務担当
大森 ☎ 090-9928-7895 FAX 95-5160



ばやし 祭囃子講座

大口町の祭囃子を継承するため、大口町伝統芸能保存会、上小口伝統芸能保存会の協力で、祭囃子講座を開催します。楽器は小太鼓、中太鼓、横笛から選択できます。さらに、10月28日(日)開催の伝統芸能発表会で、上小口伝統芸能保存会と発表します。

日時 8月5日、19日、9月2日、16日、10月7日、21日(全日曜日) いずれも午後7時から8時まで
※練習後 30分間程度、上小口伝統芸能保存会の見学ができます。

場所 上小口学習等供用施設

対象 小学生以上(小中学生は、保護者の送迎をお願いします)※親子での参加も大歓迎です。

参加料 1人1回200円(小学生100円)

※一度納めた受講料は返却しません。

※塩ビ管で作成の練習用の笛で練習し、音が鳴るようになってから本物の横笛を無料で差し上げます。

申込みおよび問合せ先

7月1日(日) 午前9時から 中央公民館2階
生涯学習課 ☎ 95-3155（月・火・祝日休み）

大口町防災啓発事業 防災講演会

「奇跡の花で、寄り添い忘れない防災リレーを！」

～こどもの命を守るために

一番の防災は忘れないこと～

宮城県石巻市の幼稚園に通っていた6歳の佐藤愛梨ちゃん。幼稚園バスが東日本大震災の津波に巻き込まれ、帰らぬ人となりました。

数年後、彼女の最後の場所に、真っ白な花が咲きました。命の大切さと忘れない防災のシンボルとして、「あいりちゃん」と名付けたフランスギクを増やす活動が続ける「アイリンブループロジェクト」。代表の菅原氏が、奇跡の花の物語を伝えます。こどもの命を守る防災をともに考え、奇跡の花を増やす活動に参加してみませんか。

日時 7月14日(土) 午後1時30分から3時
（午後1時 受付）

場所 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

講師 アイリンブループロジェクト実行委員会
代表 菅原淳一さん

参加費 無料

問合せ先 社会福祉協議会 ☎ 94-0060

大口町元気なまちづくり事業 育樹会

日時 7月28日(土) 午前7時から8時

※雨天の場合は翌29日(日)

内容 地域の皆さんと一緒に植えた木々周辺の除草作業

場所 尾張広域緑道

集合 ラ・モーナ幼稚園南側（駐車可）、
ミズノマシンアリー駐車場

対象 作業ができる方ならどなたでも

持ち物 除草作業の道具、作業しやすい服装
（軍手・帽子等）、水分補給のお茶

問合せ先

大口町NPO登録団体 Genki 森もり
（代表）☎ 95-4581

oguchi 2018



11月3日(土・祝)・4日(日)
出展者・ステージ参加者募集

ふれあいまつりは、町内で活動する団体や企業が日頃の活動をPRすることで、他の団体や地域住民または行政と交流しふれあえる場づくりを目的とします。

出展者 大口町のまちづくりにかかわる団体や企業で「ふれあいまつり」を一緒につくるという認識で運営、協力していただける方。出展のテントはすべて小型(270cm×360cm)のみとします。

出展内容

団体活動発表、模擬店、バザー、物産、体験、子育て、健康推進、福祉啓発コーナーなど。
※調理食品を伴う出展をお考えの団体の方は、食品衛生責任者修了書と食品営業許可証が必要です。また、火気器具等を使用する場合は、消火器の準備が必要になります。詳しくは、NPO法人まちなっと大口へお問い合わせください。

ステージ参加者 (11月3日(土・祝)のみ)

幅広い世代の皆さんが楽しめるステージ発表をおこなっていただける方。出演時間は1団体20分(準備・片付含む)とします。また、内容や応募状況によっては、お受けできない場合もありますのでご了承ください。

申込み締切 7月31日(火)

説明会 9月15日(土) ほほえみプラザ4階

※ステージ参加者 午前9時30分から ふれあい2

※出展者 午前10時から ほほえみホール

申込みおよび問合せ先

NPO法人まちなっと大口 月曜日から土曜日(祝日除く) 午前9時から午後5時(正午から午後1時を除く) ☎ 22-6642

タグラグビー教室

好評につき昨年に続き今年は、
夏休み期間中に開催!



7月22日(日)・8月19日(日)

時間 午前9時30分から正午

場所 中央公民館 集会室

講師 大口町スポーツ推進委員

対象 小中学生以上の男女

受講料 無料

持ち物 体育館シューズ、タオル、飲み物

申込方法 生涯学習課窓口にて、申込用紙を提出していただくかメールでお申し込みください。

生涯学習課メールアドレス gakushuu@town.oguchi.lg.jp

件名 「タグラグビー教室参加申し込み」

① 参加者(小中学生) 氏名・年齢・学年 ② 保護者氏名 ③ 保護者電話番号 ④ 保護者住所

申込期限 7月15日(日)まで

※ 教室に対する傷害保険には加入していますが、補償の範囲内とします。

申込みおよび問合せ先 中央公民館 2階 生涯学習課 ☎ 95-3155 (月曜・火曜・祝日休み)

タグラグビーとは

タックルの代わりに腰に付けた2本のタグ(ひも)を取り合う安全なラグビー。男女問わず、誰でも簡単にすぐ楽しめます!

- 「持ったら前に走る」というボール操作が簡単。
- みんなが初心者でスタートラインが一緒、運動経験がフラット。
- ボールを持ってトライラインを越えればいいので、多くの子が得点する経験ができる。

今年もウィル大口スポーツフェスタでラグビーのイベントをやります! 飛び入り参加も歓迎です。教室で学んだことを体験できますよ。





危険を回避して
楽しい夏を過ごそう！

梅雨が明けて体が暑さに慣れていないのに、暑さが本格的になるこれからの季節は、屋内外での活動に伴う熱中症による事故を防ぐために、次のような点に注意して、楽しい夏を過ごしましょう。

熱中症とは

炎天下の屋外や高温多湿の室内など、厳しい暑さによる発汗によって体温調整が効かなくなり、体内に熱がこもった状態のことをいいます。

気分が悪い、頭痛、吐き気、けいれんなどの症状がみられ、重症例では命を落とすこともあります。特に高齢者の方は、喉の渇きに敏感に感じることでできないため、暑い室内や炎天下の農作業に注意してください。

これが危険！

▽炎天下のスポーツや農作業
▽睡眠や休憩を取らない

▽十分な水分を取らない
▽小さな子どもを車内に放置する
熱中症の症状を疑ったときは

▽衣服をゆるめて楽にしましょう。

▽日陰や風通しの良いところ、冷房の効いたところへ移動しましょう。

▽スポーツドリンク等で水分補給しましょう（塩分や糖分は体内に吸収しやすいので水だけより効果的）。

▽氷や冷たい水で冷やしたタオルを脇の下や足の付け根にあて体を冷やしましょう（太い血管を冷やすことで体温を下げます）。

熱中症を疑う場合は、右記の応急処置をして早めに医療機関へ受診しましょう。また、緊急の場合はすぐに119番してください。

知っていますか？

テレビや新聞などで熱中症、熱射病、日射病という言葉が使われます。いったい何が違うのか皆さん知っていますか？

熱中症は、症状によりⅠ度Ⅱ度Ⅲ度と分かれており、Ⅰ度が熱失神・熱けいれん、Ⅱ度が熱疲労、いちばん重い症状のⅢ度が熱射病となっています。つまり、熱射病は熱中症の中でも、もっとも重い症状のことを指します。熱中症の症状としては、意識障害、体温が40℃以上、発汗し

ない状態を指し、入院による治療、緊急の場合には、集中治療が必要となります。

日射病は、強い直射日光に長時間当たることにより発生する熱中症のことを指します。

問合せ先 丹羽広域事務組合

消防本部 予防課 ☎95-5158

―普通救命講習会―

日時 7月21日(土)

午前9時から正午

場所 丹羽消防署 大口出張所

申込みおよび問合せ先

丹羽消防署本署 ☎95-5151

大口出張所 ☎95-0119

丹羽広域事務組合
水道メータ検針員を募集します



業務内容 水道メータの検針業務

募集期間 平成31年3月29日(金)まで

応募資格 丹羽郡に1年以上上居住している、20歳から60歳までの健康に問題のない方で、1年以上連続した業務が可能の方。

応募書類（指定様式）水道検針員登録申込書・履歴書 詳しくは、ホームページでご確認ください。

http://www.niwa-suido.jp

問合せ先 丹羽広域事務組合水道部管理課業務係

☎95-3400

あなたのお手元に
災害時の緊急情報を
お知らせする！



防災・防犯メール配信サービス

あんしん・安全ねっと

携帯電話からの登録方法

携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。

oguchi@entry.mail-dpt.jp

※QRコードを使用できる機種をお持ちの方は右のQRコードをお使いください。迷惑防止のためのドメイン指定が必要な方はtown.oguchi.lg.jp、アドレス指定が必要な方はbousai@town.oguchi.lg.jpを許可してください。



7月 七夕夏祭り



7月7日は七夕ですね。天の川の両岸で輝いているのが織姫と彦星です。

七夕飾りをつける笹には、みんなを病気や怪我などの悪いものから守ってくれる不思議な力があるといわれています。

昔から『〇〇ができるようになりますように』と願っていろいろな飾りをつけるようになったそうです。保育園でも七夕飾りを作ったり、短冊に願いごとを書いたりして子ども達と一緒に準備をします。七夕夏祭りでは年長児がお店屋さんに変身したり、お土産をもらったりして楽しい時間を過ごします♪

入園前のお子さんをお持ちの方、保育園へ遊びにきませんか？

保育園	開催日	開催時間
南保育園	7月11日(水)	24日(火)
西保育園	7月4日(水)	17日(火)
北保育園	7月4日(水)	18日(水)
大口中保育園	7月12日(木)	26日(木)

※時間は午前10時から11時

保育園だより



※写真と本文は関係ありません

児童センターだより



南児童センター ☎95-3528

▽めだか広場 制作「手形スタンプの力二さん」7月6日(金)

午前10時30分から11時30分

▽なかよし「七夕会」

7月3日(火)

午前10時30分から11時30分

北児童センター ☎95-7141

▽七夕会 季節の行事をみんなで一緒に楽しめよう

コアラ広場 7月6日(金)

なかよし 7月3日(火)

▽幼児親子の水遊び

7月24日(火)、27日(金)

午前10時30分から正午

持ち物 水着、着替え、タオル、水筒(濡れてもよい服装でお越しください)

※雨天中止。迷う天候の時はお問い合わせください。

西児童センター ☎96-0481

▽たなばたかい 7月6日(金)

午後3時30分から4時30分

申込み 受付中 先着順

▽国際理解講座「世界の紙芝居と遊び」7月7日(土)

午前10時から11時30分

費用1人100円(おやつ付き)

申込み 受付中 先着順

※詳しくは、児童センターホームページをご覧ください。

※夏休み期間中は、小学生の来館や行事が多くなります。ご了承ください。

※乳幼児の体重計がありますので、ご利用ください。

7月 めだか広場(南) コアラ広場(北) ちびっこ広場(西)	2日(月)・6日(金)・13日(金) 20日(金) 時間 午前10時30分から11時30分 対象 3歳までの親子
7月 なかよし (南)(北)(西)	3日(火)・10日(火)・17日(火) 時間 午前10時30分から11時30分 対象 平成30年度中に満3歳になる親子

※南保育園・小口城址公園・西保育園の駐車場をご利用ください。



図書館 HP <http://www.town.oguchi.aichi.jp/2193.htm>
 携帯電話 https://ilisod001.apse.jp/oguchi_library/wopc/pc/mSrv

図書館 だより



夏休みおはなし会

NPO法人子どもと文化の森による夏休みおはなし会を開催します！
 夏にぴったりの冒険のお話や楽しい科学のお話などワクワクウキウキするお話がいっぱい。夏休みの楽しい思い出の一つは「夏休みおはなし会」に決まり！

開館時間
午前9時から午後5時
雑誌のリユース(無償配布)
 日時 14日(土) 午前9時から
 場所 図書館 階段付近
みんな集まれおはなし会
 日時 1日(日) 午前10時30分
 から
 場所 図書館 ひよこルーム
 問合せ先 ☎95-3999

図書館にいろいろ！

夏休みの宿題といえは図書館でしよう！ 図書館では課題図書と自由研究・工作の特集コーナーを設けています。課題図書コーナーには、今年の課題図書や今までの課題図書もあり、読書感想文は苦手という君の強い味方になる読書感想文の書き方の本も一緒に展示してあります。

自由研究・工作のコーナーには、



日時 7月21日(土)
 午前10時30分から
 場所 中央公民館2階 視聴覚室

今月の新入りです！

自由研究の方法や工作の仕方の本が展示してあります。やりたい自由研究の本が見つからないときは、気軽に図書館員に尋ねてみてください。君がやりたい自由研究の本と一緒に探してくれるよ！
 また、図書館には24席の学習スペースがあります。家ではなかなかできない宿題もがんばれるよ！

どんどん強くなる
 こども詰め将棋 5手詰め
 中村太地／監修



たなばたのねがいごと

村中李衣／作
 えがしらみちこ／絵



たろとミフネさん、
 時々ヨシダさん
 橋本裕敬(たろの父)／著



レトルトの女王のアイデアレシピ
 ラクラクごはん
 今泉マユ子／著



教えて！図書館員さん

Q 図書館の本の返却期限を過ぎてしまったら何か罰則があるの？
A 返却期限を一定期間過ぎた場合は、2か月間の利用停止となります。
 貸出期間は2週間です。本の返却が遅れると他の利用者の迷惑となります。きちんと返却期限を守りましょう！

貸出しは第1土曜日からです

資料館 だより



こまいぬ
狛犬がやってきた！

余野神社所蔵の陶製の狛犬一対と
木製の狛犬一対の展示が始まりました。

陶製の狛犬は江戸時代初期に寄進
された刻銘があり、県の文化財に指
定されています。顔を見ると、親し
みやすい表情をしています。

木製の狛犬は町の文化財に指定さ
れており、桃山時代の作と推定され
ます。鮮やかな彩色のあとが残り、
迫力のある作品です。ぜひご覧くだ
さい。



▲陶製狛犬（一対）



▲木製狛犬（一対）

昨年からの活動を始めた
ミュージアポ（歴史民俗資料
館サポーター）のマスコミ
トキヤクター「おおぐち
うらん」を紹介します。



きんすけくん

「おおぐちうらん」です。
よろしくね！

インスタグラムとフェイス
ブックも始めたわ。
見てね！



Instagram

myusapo.oguchi

検索

Facebook

ミュージアポ

検索

歴史民俗資料館ご利用案内
休館日 月・火・水曜日
※企画展開催中の水曜日は
開館します。
※祝日は開館
開館時間 午前9時から午
後5時
入館料 無料
問合せ先 ☎94-0055

健康文化センター

ほほえみプラザ通信

トレーニングセンター利用について

筋肉量の低下が高血糖を招く

筋肉は身体の中で糖분을貯蔵する最大の臓器です。痩せていて
筋肉量が少ない女性では、食後に十分な量の糖분을筋肉に取り込
めず、高血糖を生じやすと考えられます。

また、筋肉への脂肪蓄積は骨格筋の質の低下（インスリン抵抗
性）を引き起こし、糖분을筋肉に上手く取り込めず高血糖となる
可能性があります。

ダイエットのために極端な炭水化物制限を続けていると、筋量
が低下し、高齢者で認められる筋量の減少（サルコペニア）と同
レベルにまで筋量が低下するおそれがあるといわれています。

改善するには

●バランスのとれた食事をとる。 ●運動の習慣化。
※筋肉の量を増やすレジスタンス運動や、筋肉の質を高める有酸
素運動が有効です。

暑い夏、快適なトレーニングセンターで運動を始めましょう！

2万人体力測定実施中

毎月第2水曜日は「体力測定の日」
今月は7月11日（水）に実施します（予約制）

時間

- ①午前10時から ②午前11時から
- ③午後1時から ④午後2時から
- ⑤午後6時から ⑥午後7時から

場所

トレーニングセンター体力測定室 他



初めて利用・申込みされる方は初回登録が
必要です。利用カードを作成しますので、
顔写真（3 cm × 2.5 cm）をお持ちください。
（未成年の方は保護者の印鑑が必要です。）

ほほえみプラザ5階 トレーニングセンター

午前9時から午後9時

申込みおよび問合せ先 ☎94-0057

<http://www.oguchi-training.com/index.html>

容器包装プラスチックの リサイクルにご協力を



容器包装プラスチックの対象は、
『プラ』の材質表示マークがついています。



環境 だより



問合せ先
環境経済課
951-613

- 袋類 …………… 菓子袋、インスタントラーメン袋、冷凍食品袋、ポケットティッシュの個袋
 パック類 …………… レトルトパック、詰替え用シャンプーなど
 チューブ類 …………… ケチャップや歯磨き粉など
 ボトル類 …………… シャンプーリンス（ボトル類はキャップとボトルを分離する）
 緩衝材類 …………… 玉ねぎやリンゴを保護するネット
 カップ・パック類 カップめんや豆腐、卵のパックなど
 その他 …………… ペットボトルなどのプラスチック製キャップやラベルなど

プラスチック製容器包装



中身を使い切って汚れがついているものはサッと洗いましょう。



汚れが落ちないもの

その他の
プラ

レジ袋等に入れてまとめ
た場合は、中身の確認の
ため、捨てる際に必ず袋
から出してください。

可燃ごみの中に空カンや
空ビンは絶対に入れない
よう分別をして出してく
ださい。



容器包装ではないもの（例）は、その他プラ



- 家庭で使用したラップ
- ダイレクトメールの封筒



- CD・DVD ケース
- 本のカバー



- テープ・ビニールひも
- にぎり寿司の中仕切り



- 飲料パックのストロー
- コンビニでもらうストロー
- バケツ・洗面器・計量カップ

CD や DVD のケース、クリーニングのビニール袋、フリーザーバッグ、メール便のビニール製封筒は、この容器包装プラスチックには、該当しませんので、その他プラスチックに入れてください。

禁忌品



集められたごみは手分別をおこないますので、カミソリや乾電池、ライターなど、危険物（禁忌品）は絶対入れないでください。

※公益財団法人日本容器包装リサイクル協会では、定期的に容器包装プラスチックの品質調査をおこなっています。毎年2%未満の異物の混入があります。品質を維持するため、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

生ごみの水切りをしましょう！

① 水に濡らさない

野菜の皮などの水分が少ないごみは、はじめから水に濡らさないようにしましょう。



② しぼって乾かす

お茶がら、ティーパック、コーヒーかすなど水分の多いものは、しぼって乾燥させてから捨てましょう。



③ ギュッとしぼる

不要となった CD や DVD、ペットボトルの飲み口を加工すると絞りやすくなります。ペットボトルやビンの底で押すことも有効です。



水切りのメリット

- ① 悪臭が減ります。
- ② ごみが軽くなるのでゴミ出しが楽になります。
- ③ 焼却する際のエネルギー消費を抑えられるため、温室効果ガスの発生を抑え地球温暖化防止に役立ちます。
- ④ 焼却の経費が安く抑えられるため、みなさんからいただいた税金を有効に使うことができます。

税だより



収納窓口の開設

日時 7月29日(日)

午前8時30分から午後0時30分

※役場正面玄関からお入りください。

税に関する手続きのお知らせ

▽家屋を取り壊したら

登記あり家屋 法務局(春日井市)で滅失登記をしてください。

登記なし家屋 役場税務課で取り壊し届を提出してください。

▽原動機付自転車および小型特殊自動車 廃車・譲渡したら

ナンバープレート・印かん・標識交付証明書を持参し、役場税務課で手続きをしてください。

購入したら 印かん・販売証明書または譲渡証明書を持参し、15日以内に役場税務課で手続きをしてください。

※住所など申告事項に変更があった場合も手続きをしてください。

▽原動機付自転車および小型特殊自動車以外の手続き場所

三輪および四輪以上の軽自動車

軽自動車検査協会愛知主管事務所 小牧支所

二輪小型自動車・普通車

中部運輸局愛知運輸支局 小牧自動車検査登録事務所

軽二輪自動車(126ccから250cc)

愛知県軽自動車協会小牧分室

家屋調査にご協力を

平成30年1月2日以降に完成(新築・増築)した物件については、平成31年度から固定資産税の課税対象となるため、家屋調査をおこなっています。

これは、建物の構造や使用資材を調査して、固定資産税を算出するためのもので、事前に調査日時を調整し、当日は職員が訪問しておこないます。

調査時には、家の中に入らせていただき、図面などの書類や各部屋の仕上げ材を確認させていただきますので、ご協力をお願いします。

問合せ先 税務課 ☎95-11113



丹羽郡中学生スピーチコンテスト

丹羽ライオンズクラブ主催で、丹羽郡内三中学校から推薦された7名の生徒によるスピーチコンテストを開催します。

日時 8月2日(木) 午前10時から正午
会場 大口町民会館 町民ホール(2階)
※当日、審査委員の審査を待つ間、大口中学校吹奏楽部の素敵な演奏もありますので、楽しみにしてください。

問合せ先 丹羽ライオンズクラブ ☎95-6733

大口俳句会

孫の目を盗みて向かふ畑五月
渡辺すみ子
辞書引きて忘れ又ひき夏来る
前田とし子
豆飯や加へる能登の粗き塩
安藤 亮子
十葉の踏まれても花十文字
木村千代子
立夏来て図書館の本光る昼
保浦佐代子
乳液の終の一滴春惜しむ
荒谷富美子
鬼瓦目を剥く八十八夜寒
土川喜一郎

芙蓉句会

菖蒲湯に浸り思ほゆ母の背な
佐藤千志子
遠足の水筒踊る靴踊る
田中寿美子
大口に風吞みうねる鯉のぼり
平本のり子
白き胸川面に写し初燕
桑原 聡子
はらみうし
孕牛の目の鋭かり柿若葉
土川 照恵
大口川柳クラブ
母の日に白髪見つけた肩たたき
吉田 雄亮
やせ細り悲鳴あげてる竹ぼうき
高橋あや子
着る物を天気予報が指示を出す
安藤 久子
辛抱と心のささえ友の声
日比野文子
名湯の薬効三日間は待ち
天野 信和

奨学金返還支援事業

奨学金を返還している方を支援します

大口町では、大学等の学生時代に、自身の修学のために、本人が貸与型奨学金（有利子・無利子を問いません）を借りられ、現在、返還中の方を支援します。助成金は1年の上限を1万円とし、連続する3年間支援します（毎年申請が必要です）。

対象となる方

▽平成30年8月1日時点において、継続して1年以上大口町に住所を有している方。

▽本人が、学生時代に自身の修学のため貸与型奨学金を借りられた方で、平成29年8月から平成30年7月の1年間に、奨学金を返還された方。

▽申請時に町税の滞納がない方。

必要な書類

▽助成金支給申請書兼請求書（様式は学校教育課窓口で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください）

▽貸付団体が発行した、奨学金を返還していることがわかるもの（奨学金返還証明書など）

▽平成29年8月から1年間に支払った返還金額がわかるもの（引き落

としされたことがわかる通帳の写し等）

▽入金を希望する申請者本人の通帳の写し（金融機関、支店名、口座名義、口座番号、預貯金種別がわかるもの）

※現金でのお渡しはできません。

受付期間

8月1日（水）から31日（金）まで（祝日を除く）

受付場所等

学校教育課窓口（大口町中央公民館2階） 午前8時30分から午後5時15分まで

郵送受付 8月31日（金）必着（書類送付先）〒480-0126

丹羽郡大口町伝右一丁目47番地
大口町教育委員会学校教育課 宛

問合せ先

学校教育課 ☎95-4446
メール kyouiku@town.oguchi.lg.jp

特別支援学校の給食費補助

対象 町内にお住まいで、特別支援学校に在籍する児童または生徒の保護者の方

補助金額 給食費1食当たりの単価に給食実日数を乗じた額の2分の1

※国から給食費の一部の補助を受けている場合は、給食費1食当たりの単価から国の補助額を除いた2分の1となります。

※国から給食費の全部の補助を受けている場合は、補助はありません。

対象期間・申請・交付

①4月から6月分 8月末日までに

申請、9月交付 ②7月から11月分
12月末日までに申請、1月交付
③12月から3月分 3月末日までに
申請、4月交付

※申請は、土・日および祝日を除く
申請に必要なもの 大口町特別支援学校給食費補助金交付申請書兼請求書（学校教育課、各特別支援学校で用意。申請書兼請求書中に、対象期間の給食実日数等を各学校で証明）

申請場所 中央公民館2階 学校教育課
問合せ先 学校教育課 ☎95-4446

町史編さん講座

町史編さん室では、今回は「大口の戦後から平成まで」と題して、その間の歴史と町史編さん時におけるポイントをお話しします。

歴史に興味のある方、町史作りに興味のある方は、ぜひお越しください。

日時 7月15日（日） 午前10時から正午

場所 中央公民館 視聴覚室

定員 60名程度

講師 愛知学院大学 文学部教授 後藤致人さん

※事前申し込み、受講料は不要です。

問合せ先

町史編さん室 ☎95-3464



大口町プロモーション通信

No. 1

「大口町に誇りを持てる住民を増やし、1人ひとりが想いを発信する」住民発！わがまち自慢型のプロモーション」という基本方針に賛同する住民有志が集まり、活動しています。

平成29年度は「アピタ大口店での公開会議」や「大口町のキャッチフレーズ検討会議」、「桜並木スタンプリリー」などの活動をおこなってきました。

まだ名前の無い団体ですが、これから大口町の魅力を発信する活動をしていきます。

毎月第3土曜日（変更する場合あり）ほほえみプラザ1階ロビーにて、大口町プロモーション会議を開催しています。大口町愛のある方ならどなたでも参加できます。

次回会議

7月21日(出)
午前10時から
ぜひ、のぞいてみてください。

大口町の魅力探索に出かけました

5月13日(日)大口町プロモーション会議参加メンバーで、大口町の魅力発見、探索ツアーの下見を実施しました。



▲大口町歴史民俗資料館

今回は、大口町歴史民俗資料館にて西松学芸員による、大口町の歴史と堀尾氏の解説、ほほえみプラザ内の見学、さつきヶ丘防災センターにて、見学と施設に関する説明を受けました。

大口町コミュニティバスを使って移動し、あらためて大口町の施設について詳しく学びました。初めてコミュニティバスに乗り込んだメンバーもいました。



▲さつきヶ丘防災センター



▲さつきヶ丘防災センター倉庫内

メンバーの感想

歴史民俗資料館

▽小口城の築城や大口村の分村の危機など、あらためて説明や解説を

聞くと気づけなかった大口町の歴史があることがわかり、もう少し詳しく話を聞きたいと思った。

▽展示がしっかりとされているのでもっとPRできると良い。

▽農家の再現エリアが回想法に用いられ、近隣では重宝されているとは、知らなかった。

健康文化センター

▽大口町外の利用者が多い印象。

▽もっと大口町民に利用してもらいたい。

さつきヶ丘防災センター

▽小規模ながらその運営に感心した。
▽避難所マニュアルがしっかりとっている。

▽普段から活用しているということころが良い。

今後の活動につなげる

あらためて大口町にある施設を深掘りすることによって、新しい発見がありました。

今後は、今回発見したことを住民に伝えるための「大口町魅力発見ツアー」の実施に向けて、大口町プロモーション会議の中で話し合っていきます。

お問合せ先

NPO 法人まちなつと大口（ほほえみプラザ2階） ☎22-6642

こんにちは高齢者福祉協力員です

高齢者福祉協力員は、大口町の要介護の高齢者や、その家族等の良き理解者を目指します。

【主な活動内容】

- ◎介護保険サービスや高齢者福祉サービスの情報提供をします。
- ◎介護に関する相談を電話や訪問等で対応します。
- ◎介護する方、される方の心身の状況を把握し、町や地域包括支援センターと連携し福祉の向上に努めます。

協力員さんはどんな人なの？

「町内の高齢者福祉活動に意欲的な人の中から大口町が委嘱します。」

相談したことが他の人に知られないかなあ？

「大丈夫です。私たちは、業務上知り得た秘密を他に漏らすことはありません。辞めた後もそれ



(敬称略)
前列(右から) 三輪 幾子、近藤多岐子、伊藤 邦子、社本 良子、能田 美子、前田 芳子、後列(右から) 井上あつ子、中村 妙子、山田 洋子、安藤 克枝、渡邊 三枝、三輪 賀子、岡田 照代、近藤 芳子、水野日出子

を堅く守ります。ただし、支援をする上で必要な場合、ご本人の了承を得てから役場等に連絡等を行うことがあります。」

それなら安心して相談できるね。

「私たちは、地域の『縁の下』の力持ちでありたいと願っています。お気軽に高齢者福祉協力員にご相談ください。」

問合せ先

健康生きがい課

☎94-0051

尾張北部権利擁護支援センター

7月1日オープン！

超高齢社会といわれる昨今、高齢者のみで暮らす世帯が急増しています。また、今後は、認知症状のある方等の独り暮らしも増えていくことが想定されています。

そうした中、認知症であっても、介護が必要になっても「その人らしく」安心して暮らし続けるための支援の一つとして、尾張北部2市2町(小牧市・岩倉市・扶桑町・大口町)で、『尾張北部権利擁護支援センター』を設立しました。認知症や知的障害、精神障害などで判断能力が不十分な方や判断能力が不十分になった時に備えておく『成年後見制度』についての相談をはじめ、制度の説明会や研修会も開催します。

無料相談

日程 7月17日(火)、8月21日(火)、9月18日(火)

時間 ①午後1時30分から2時20分

②午後2時30分から3時20分

③午後3時30分から4時20分

※要予約

場所 ほへみプラザ2階 社会福祉協議会 相談室

申込みおよび問合せ先

特定非営利活動法人尾張北部権利

擁護支援センター
☎0568-74-5888

長期療養児・家族交流会

長期的に療養を要するお子さんのご家族を対象に交流会を開催します。参加希望の方、関心のある方は、ご連絡ください。

日時 第1回 7月26日(木)

第2回 9月11日(火)

両日とも午後1時から3時まで

内容および講師

▽第1回 講演「長期的に療養を要する子どもの健やかな育ちを支えるために」、交流会

あいち小児保健医療総合センター 川村昌代さん

▽第2回 患者家族会等の紹介、交流会

助言者 患者家族会の方等

会場 ほへみプラザ1階多目的室

対象 小児がん、心臓病、糖尿病、

膠原病、神経筋疾患、消化器疾患、

腎疾患等のお子さんのご家族

定員 30名程度

申込み期間 7月20日(金)まで

申込みおよび問合せ先

江南保健所 健康支援課

地域保健グループ(難病担当)

☎56-2157

お知らせ INFORMATION



講習会・教室

さくら大学(高齢者教室)

日時 7月6日(金)

午前10時30分から11時30分

場所 憩いの四季 娯楽室

※町送迎バスをご利用ください。

対象 おおむね60歳以上の方

内容 在宅医療について

講師 さくら総合病院 理事長

小林勝正さん

問合せ先 憩いの四季

☎95-1739

うつ病家族教室のご案内

「うつ病」で治療中の方のご家族が、「うつ病」についての理解を深め、ご本人をどう支えていくかを学ぶために開催します。

日時 7月24日(火)

午後2時から4時

場所 江南保健所3階 大会議室

内容 うつ病家族の役割

講師 犬山病院 ソーシャルワーカー 館末輝子さん

対象 「うつ病」で治療中の方のご家族

定員 30名(定員になり次第締切)

参加費 無料

申込み期間 7月2日(月)から20日(金)まで

申込みおよび問合せ先

江南保健所 健康支援課 ここ

ろの健康推進グループ

☎56-2157 (平日午前9時から午後5時)

盆踊り講習会

今年の夏は、ゆかたを着て、盆踊りを楽しんでみませんか? 今年でも参加できます。

日時 7月7日(土)

午後1時30分から3時30分

場所 町民会館2F ホール

主催 豊淑五民踊同好会

講師 日本民踊研究会

安藤豊淑さん

費用 無料

持ち物 うちわ、上履き

※事前申し込みは不要です。随時参加できます。

問合せ先 中央公民館2階

生涯学習課 ☎95-3155



募集

放送大学10月生募集

平成30年度第1学期(10月入学)の学生を募集中です。放送大学は

テレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間

▽第1回 8月31日(金)まで

▽第2回 9月20日(木)まで

※資料を無料で差し上げています。

問合せ先

放送大学愛知学習センター

☎052-831-1771

※放送大学ホームページでも受け付けています。

生物多様性親子セミナー参加者募集

小学生が自然体験を通じて保護者と一緒に生物多様性を楽しく学びます。

日時 8月10日(金)

午前9時30分から午後2時30分

場所 午前 藤前干潟

午後 名古屋港水族館

内容 干潟に入っている生物観察、水族館のバックヤードツアー体験

集合場所 稲永ビジターセンター(藤前干潟)

解散場所 名古屋港水族館

参加費 無料(昼食は弁当をご持参ください)

対象 小学生の子供と成人保護者

定員 20組40名

※応募多数の場合は抽選

申込期間 7月17日(火)必着

申込方法 募集チラシをご覧ください。愛知県ホームページからダウンロードできます。

http://www.pref.aichi.jp/soshiki/owari/30seminar.html

問合せ先 愛知県尾張県民事務所

環境保全課 ☎052-961-7254



その他

小学生・幼児無料入館日

世界淡水魚園水族館アクア・トギふが、開館14周年の記念と、日頃のご愛顧に感謝して、小学生と幼児の入館料を無料といたします。期間中は、企画展「ゾクゾク水ゾクッ館」を開催しております。この機会に、ご家族おそろいでお出かけください。

期間 7月14日(土)から16日(月・祝)

午前9時30分から午後6時(最終入館は1時間前まで)

対象 小学生・幼児(3歳以上)

問合せ先 世界淡水魚園水族館

☎0586-89-8200

INFORMATION

「社会を明るくする運動」 作文コンクール入賞作品朗読会

7月は、犯罪や非行のない社会を築こうとする「社会を明るくする運動」の強化月間です。

江南保護区保護司会・大口町更生保護女性会では、街頭活動などによる啓発のほか、法務省主催による「社会を明るくする運動」作文コンクールに町内の小・中学生の皆さんから作文を応募いただき、その中から選ばれた優秀な作文の朗読会を次のとおり開催します。

日時 7月15日(日)

午後1時30分から

場所 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

問合せ先 ほほえみプラザ1階福祉ごども課 ☎94-1222

ワークセンター会員入会説明会

日時 7月17日(火)

午前9時30分から11時

※毎月第3火曜日の同時刻に開催しています。

場所 ワークセンター会議室

対象 45歳以上の健康で働く意欲のある方

問合せ先 公益社団法人大口町コミュニティ・ワークセンター

☎95-8101

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

日本遺族会では、政府の委託ならびに補助を受け、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しております。

この事業は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼をおこなうとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

参加費 10万円

※集合場所までの往復交通費、帰国時宿泊代、渡航手続手数料等は含まれておりません。

※参加費は、燃料費の高騰、円安等諸般の事情により値上げする場合があります。

申込みおよび問合せ先

愛知県遺族連合会

☎052-231-6504

平成30年度健康相談窓口について

従業者数50人未満の事業者やその事業場で働く人を対象として、産業医等による健康相談をおこないます。相談は無料で、相談内容や指導内容については、秘密を厳守いたします。

開設日時 8月3日(金)

午後2時から4時
(受付は、午後3時30分まで)

会場 尾北医師会館内相談室
担当医および医療機関名

さのクリニック 佐野幹さん

主たる診療科名 内科・循環器内科
問合せおよび予約先 尾北医師会 ☎95-7020(当日の申し込み可)

ヘルプマークの配布について

外見上ではわからない内部障がいや難病など援助や配慮を必要としている方に対し、ヘルプマークを7月20日(金)から配布を始めます。ご希望の方は福祉ごども課窓口までお越しください。

問合せ先 ほほえみプラザ1階福祉ごども課 ☎94-1222
FAX 94-0052

「愛知県史」連続講座

「いづみ・ほとけ・みち」激動の中
世社会と尾張・三河

日時 ①9月15日(土)「戦乱と躍動する人びと」

②9月22日(土)「寺社と祈る人びと」

③9月29日(土)「人びとの集う空間・宿と交通」

場所 愛知県立大学サテライトキャンパス

定員 各講座50名(応募多数の場合は抽選)

申込方法 往復はがきに受講希望の講座番号①②③(はがき一葉につき1講座の応募。複数講座を希望する場合は、講座ごとに申込み)、〒住所・氏名(フリガナ)・電話番号を記入し、名古屋市中区三の丸3-1-2愛知県総務部法務文書課県史編さん室「県史連続講座」係へ7月27日(金)(当日消印有効)までお申し込みください。

問合せ先 愛知県総務部法務文書課県史編さん室

☎052-972-9172

サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ7千万円

(1等5千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
7月9日(月)2種類同時発売!

発売期間 7/9(月)~8/3(金)

公益財団法人愛知県市町村振興協会

おし INFORMATION

親子ふれあい広場

ミニチュアガーデンを作ってみよう

カラフルなプリザーブドフラワーなどでかわいくアレンジ。

日時 7月5日(木)

午前10時から11時30分

場所 ほほえみプラザ2階 プレイルーム

※先着30名の方に体験していただきます。

①保健師さんの健康ワンポイントレッスン

予防接種の話

②中学生とのふれあい体験

大口中学校を訪ね、中学生とふれあいましょう。

日時 7月19日(木)

午前11時30分から午後1時(受付 午前11時20分から)

場所 大口中学校 礼法室

※大口中学校へお越しの際は、体育館側の駐車場をご利用ください。

持ち物 昼食(必要な方のみ) 大人の方の上履き 汚れ物を入れる袋

※どちらの企画もお孫さんとおじいちゃん、おばあちゃんの参加も歓迎です。

問合せ先 子どもと文化の森

☎94-1223 午後1時から5時(月曜から金曜日)

愛知県障害者委託訓練

いぬやまe就職準備パソコン講座

コース

日程 9月4日(火)から11月2日(金)

火曜日から金曜日の午前9時30分から午後3時30分

場所 犬山国際観光センター フロイデ

内容 Word・Excel・PowerPoint、Excel

・MOS資格対策、就職支援

対象 身体、知的、精神、その他の障害の方

定員 7名

選考方法 面接および実技

受講料 無料(テキスト代5000円は必要です)

申込みおよび問合せ先 8月8日(水)までに公共職業安定所または愛知障害者職業能力開発校にお申し込みください。

☎0533-9312505

石上げ祭

江戸時代末期から始まったといわれ、犬山市無形民俗文化財である石上げ祭に参加してみませんか。祭りの由来についての詳細は犬山観光情報をご覧ください。http://inuyama.gr.jp/facility/

facility-41786

日時 8月5日(日)

午前8時から午後9時

※時間内なら石を上げる時間は自由です。

場所 尾張富士

内容 石を尾張富士の頂上まで運び上げます。

申込みおよび問合せ先 グループ(8名以上)で参加される場合は、尾張富士大宮浅間神社までご連絡ください。

☎0568-670037

※個人・家族の場合は当日でも受け付けができます。

犬の優良飼養者表彰

尾北狂犬病予防推進協議会では、次の要件に該当する犬の飼い主の方を「優良飼養者」として表彰します。

要件

①登録してから12年以上継続して同一犬を飼養し、かつ、狂犬病予防注射を毎年実施している方で、前年度末現在当該犬が生存していること。

②飼養期間中、こう傷害事故がなく、適正飼育している方

③過去に優良飼養者表彰を受けていない方

応募方法 要件に該当している方は、町から推薦しますので環境経済課へお申し込みください。

応募期限 8月3日(金)まで

犬の優良飼養者表彰式

日時 9月20日(木) 午後2時から

場所 曼陀羅寺(江南市前飛保町) ※被推薦者については、尾北狂犬病推進協議会で審査の上、表彰者を決定します。

問合せ先 環境経済課

☎95-1613

大口町スプリント水泳大会

あなたの泳ぐ記録を測定します。着順はつけませんが、記録証をお渡しします。記念にご参加ください。

日時 7月7日(土) 午前10時から

参加資格 大口町水泳協会所属団体および町内にお住まいかお勤めの方

参加料 プール使用料(協会員はカードを提示)

種目 自由形など4泳法の25m・50m(1人2種目まで)

主催 大口町水泳協会

参加ご希望の方は、当日大口町温水プールへお越しください。

問合せ先 中央公民館2階 生涯学習課

☎95-3155



無料相談

平成30年

7月

多重債務者相談	11(水)(予約制 前日の午後5時まで) 午後6:00～9:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 サラ金問題等
法律相談	19(木)(予約制) 午後1:00～4:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 相続、金銭問題等
消費生活相談	17(火)(先着順) 午前9:00～正午	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 消費生活全般
登記相談	25(水)(先着順) 午後1:00～3:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 土地の地目変更等
家庭児童相談	25(水)(予約制) 午前10:00～午後3:30	北児童センター 問合せ先 福祉こども課 ☎94-1222	対象 児童(18歳未満)の保護者
成年後見相談	17(火)(予約制) 午後1:30～4:20 予約先 尾張北部権利支援センター ☎0568-74-5888 問合せ先 健康生きがい課 ☎94-0051	ほほえみプラザ2階相談室	
心配ごと相談	4(水) 午前10:00～午後3:30(予約優先) 18(水) 午前10:00～午後3:30(予約優先) 25(水) 午後1:30～4:30(予約制) 場所 ほほえみプラザ2階 社会福祉協議会 ☎94-0060	女性相談員・母子・父子自立支援員 女性相談員 高齢・障がい者の弁護士相談	
ふれあいルーム おおぐち	児童・生徒の心の居場所として自立を支援するため、相談・指導をおこないます。 日時 月曜日から金曜日 午前9:00～午後3:00(祝日除く) 場所 ほほえみプラザ2階 (入室希望は、学校教育課 ☎95-4446へご連絡ください) 問合せ先 ふれあいルームおおぐち ☎95-7773		
就学相談	来年4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就学相談窓口を開設しています。 対象者 ①身体に障がいのあるお子さん ②知的発達に遅れがみられるお子さん ③情緒面に不安のあるお子さん ④障がいではないが、成長・発達に遅れがみられるお子さん ⑤病弱・身体虚弱のお子さん 相談方法 ● 電話または学校教育課窓口 ● 必要に応じて小学校の見学 相談日時 毎週月曜日から金曜日 午前8:30～午後5:15 ※祝日および正午から午後1時を除く。 問合せ先 学校教育課 ☎95-4446		
たんぼぼ 出張相談	お子さんの発達が気になる保護者の方や、障がいのあるお子さんの養育で不安のある保護者の方を対象に、たんぼぼ出張相談(教育相談)をおこなっています。申し込みは完全電話予約制ですので、7月20日(金)までに連絡してください。 詳しい内容についてはお問い合わせください。 ● 扶桑町総合福祉センター 日時 8月9日(木) 午前9時15分から午後4時 ☎0587-91-1151 ● 小牧市ふれあいセンター 日時 8月8日(水) 午前9時15分から午後4時 ☎0568-77-0123 問合せ先 愛知県立一宮東特別支援学校 たんぼぼ相談係 ☎0586-51-5311 月曜日から金曜日(祝日除く) 午前9時から午後5時		

1	日	みんな集まれおはなし会(16)
2	月	図休
3	火	
4	水	西・北保育園園庭開放(15)
5	木	親子ふれあい広場(25)
6	金	さくら大学(23)
7	土	盆踊り講習会(23) 大口町スプリント水泳大会(25)
8	日	
9	月	図休
10	火	
11	水	南保育園園庭開放(15) 2万人体力測定(17)
12	木	大口中保育園園庭開放(15)
13	金	
14	土	防災講演会(12) 雑誌のリユース(16)
15	日	町史編さん講座(20) 「社会を明るくする運動」作文 コンクール入賞作品朗読会(24)
16	月	
17	火	西保育園園庭開放(15) ワークセンター会員入 会説明会(24) 図休
18	水	北保育園園庭開放(15)
19	木	親子ふれあい広場(25)
20	金	
21	土	普通救命講習会(14) 夏休みおはなし会(16)
22	日	タグラグビー教室(13)
23	月	図休
24	火	南保育園園庭開放(15)
25	水	
26	木	大口中保育園園庭開放(15)
27	金	
28	土	育樹会(12)
29	日	
30	月	図休
31	火	

※()内はページ数です。
※図休は図書館の休館日です。



保健センター行事カレンダー

ほほえみプラザ（健康文化センター） 保健センター

BCG 予防接種	13（金）	午後 1:00 ～ 1:20	平成 30 年 2 月生まれ（予診票、母子健康手帳を持参）※対象以外は要予約
体力測定	13（金）	午後 1:30 ～ 2:20	町内にお住まいの方
4 か月児健診	25（水）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 30 年 3 月生まれ ※助産師による母乳相談もあります。（4 か月児健診対象者以外は要予約）
10 か月児健診	10（火）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 29 年 9 月生まれ
1 歳 6 か月児健診	17（火）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 28 年 12 月生まれ
3 歳児健診	4（水）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 27 年 6 月生まれ
2 歳児歯科健診	18（水）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 28 年 1 月生まれ、平成 28 年 7 月生まれ（母子手帳、予診票、歯ブラシ、コップ、タオルを持参）
母子健康手帳交付説明会	5（木） 19（木）	午前 9:45 ～ 10:00	母子健康手帳発行、妊娠初期の保健指導（妊娠届出書・個人番号カード又は通知カードを持参）
子育て相談室	23（月）	午前 9:00 ～ 11:00	身長・体重測定、育児・発育・発達相談 ※要予約（乳児のお子さんと保護者の方対象に交流の場を開放しています）
らくらく離乳食教室	18（水）	午前 9:45 ～ 10:00	離乳食前・中期のお話とデモンストレーション ※要予約
母親教室	4（水）	午前 9:15 ～ 9:30	妊産婦（内容：妊娠・出産・育児等の話、座談会）
すくすく子育てサロン	4（水）	午前 9:45 ～ 10:00	平成 29 年 11 月から 12 月生まれ（内容：事故予防と離乳食中期の話、ふれあい遊び、座談会）
保健師・栄養士による健康相談	13（金） 27（金）	午前 9:30 ～ 11:30	生活習慣病予防、食生活、その他健康についての相談 ※第 1・3 金曜日は戸籍保険課でも相談可。※要予約

1 階ロビー

歩く健康の集い	10（火） 24（火）	午前 9:30 ～ 9:45	ストレッチ体操、1 時間歩行など
ポールウォーキング 自主活動	毎週水曜日	午前 9:30	ポール体操とポールウォーキング ※予約不要（雨天中止）

地域での介護予防

ひだまりの会 中小口コミュニティセンター	13（金） 27（金）	午前 10:00	外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、レクリエーション・筋力トレーニング等介護予防活動をおこないます。
しなやかお達者の会 余野学共施設	3（火） 17（火）	午前 10:00	介護予防のための筋力トレーニングを中心とした運動・その他レクリエーションをおこないます。
しなやかお達者の会 豊田学共施設	10（火） 24（火）		



▲1階のロビーコンサート

健康文化センター20周年！

ほほえみプラザ

6/9
土

健康文化センターが20周年を迎え、「ほほえみまつり」が開催されました。同センターは、平成8年に健康づくりの中核拠点、健康と福祉の交流拠点、歴史と文化のふれあい拠点として創立され、多くの皆さんが利用しています。

各階でおこなわれた催し物は、大勢の人でにぎわいました。



小児科の先生の話しを聞く会

北保育園

5/28
月

大口町NPO登録団体まみーほけつとが江南厚生病院 副院長兼こども医療センター長 西村直子さんをお迎えして「小児科の先生のお話を聞く会」を開きました。

乳幼児によくある病気や、気をつけなければならない事故やケガなどについての対処法、注意点などを教えていただきました。講演が終わっても質問を受け付けてくださり、長い列ができていました。

「とても勉強になりました。急な発熱やケガをしたとき、あわてず冷静に対処できればと思います」と参加者。



癒しの花だん作り

北地域自治組織

6/2
土

北地域自治組織 環境部会が中心となり、さくら総合病院近くの空地のふれあい花だんに夏秋用の花の苗を植えました。

苗は5種類350株が用意され、参加した約20名のみなさんが見栄えなどを考えながら一つ一つ丁寧に植えていました。

「花だんの横を通る道は交通量が多い道路です。ここを通る方が、地域の皆さんと一緒に植えた色とりどりの花を見て少しでも癒されればと思います」と、環境部会の中野部会長。





▲おやつのカロットケーキ



子ども向け国際理解講座「世界の紙芝居と遊び」

南児童センター

5/12
土

南児童センターで、多文化共生レインボーと大口町主催の「世界の紙芝居と遊び」が催されました。

外国の文化に親しみ、理解を深めることで、お互いの生活や文化を知る目的で毎年おこなわれています。

江南市国際理解交流協会「ふくらの家」協力で、ブラジルの言葉、クイズや紙芝居を使って文化を学びました。他にもブラジル、韓国、モンゴル、ネパール、それぞれの国の文化の中で受け継がれてきた遊びを実際に体験しました。7月7日(土)に、西児童センターでもおこなわれます。



▲韓国のゲーム



団体運営基礎知識講座



おおぐち元気戦隊ダッシュマンが愛知県交通安全大使に

大口町役場

5/17
木

役場で愛知県交通安全大使委嘱状伝達式がおこなわれ、江南警察署の堤署長から委嘱状が手渡されました。昨年、町内での交通事故による死者は2名で、平成30年1月から4月までの人身事故発生件数は50件です。

また、物損事故は昨年同時期よりも増加しています。堤署長が「交通事故を1件でも減少させるように啓発活動を行ってほしい」と話されました。

ほほえみプラザ

5/22
火

大口町には、まちづくり活動団体を応援する支援事業がたくさんあります。今回、大口町NPO法人まちねっと大口と大口町が、申請対象となる団体が増えたことや、「元気なまちづくり事業」と「まちづくり道具箱整備事業」の申請時期の変更のお知らせを兼ねた講座を開きました。

まちの制度を受けた団体の体験談や事業内容の紹介を聞き、今後の制度の活用について意見交換をしました。これを機に、さらなるまちの発展につながることを目指します。

8月7日(火) 活動団体の皆さんによる講座です

夏休みチャレンジ講座 2018

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

場所/ほほえみプラザ4階 ほほえみホール他

午前の部 午前9時30分 受付 午前10時から正午

- ①パンづくり ※アレルギー対応はありません
親子で楽しく手作りパンを作ろう

講師/ぱんや“なかよしこよし”
定員10組 20名 小学生以上(親子での参加) 参加費 1人500円



- ②親子でチャレンジクッキング
五平餅とかぼちゃプリン♡



講師/美楽食の会
定員20名 未就学児以上(3年生以下は親子) 参加費 250円

- ③オリジナル絵本を作ろう!
手づくり絵本の作成



講師/大口町立図書館
定員15組 小学生以上(3年生以下は親子) 参加費 無料



- ④ロボットプログラミング
ロボットにプログラミングをしてみよう

講師/ウィル大ロススポーツクラブ
定員10名 2年生~6年生(子どものみ) 参加費 1,000円

- ⑤むかしあそびの手づくり工作
ドローン・ヘリコプター・ストローてっぽう作り

講師/昭和のあそびパーク実行委員会
定員30名 どなたでも 参加費 300円

- ⑥レジンでキーホルダー作り
レジン液を使ってキーホルダーを作ろう

講師/まみーぽけっと
定員20名 未就学児以上(2年生以下は親子) 参加費 400円

- ⑦どうぶつマスターになろう!~自分で新聞作り~
身近な動物について学び、オリジナル新聞を作ろう

講師/ねこさと~nyamuzu company~
定員30名 小学1年生以上 参加費 200円

- ⑧みんなで作ろうみんなであそぼう!
バルーンアートとお手玉遊び



講師/大口さくらメイト
定員20名 3歳以上 参加費 50円

- ⑨おおぐち光燈路に貼る絵を作ろう!
役場玄関や、やろ舞い大祭にて展示します

講師/チーム GOGO大口
定員7名 小学生以上(3年生以下は親子) 参加費 200円



- ⑩工作教室
ストローハンググライダーを作ろう

講師/大口少年少女発明クラブ
定員16名 小学生以上(3年生以下は親子) 参加費 100円

午後の部 午後1時 受付 午後1時30分から3時30分

- ⑪ロボットプログラミング
ロボットにプログラミングをしてみよう

講師/ウィル大ロススポーツクラブ
定員10名 2年生~6年生(子どものみ) 参加費 1,000円

- ⑫手作りアイスクリームを作ろう
卵と砂糖と牛乳で、おいしいアイスクリームを作ろう

講師/三丁目食堂(車いすシェフ)
定員16名 小学生以上 参加費 300円



- ⑬はじめて象が来ておどろいたぞー!!のお話
江戸時代に長崎から木曾川を渡し、東京まで歩き、
将軍に献上された象のお話

講師/大口町歴史ガイド
定員70名 小学生以上 参加費 無料



- ⑭おりがみをしよう
ひだ折りのオーナメント



講師/おりひめ
定員20名 未就学児以上(未就学児は親子) 参加費 50円

- ⑮ペットボトルで万華鏡作り
ペットボトルを使って万華鏡を作ろう!



講師/矢戸川をきれいにする会
定員20名 未就学児以上(未就学児は親子) 参加費 200円

- ⑯鹿の角キーホルダー・
木製マグネットを作ろう

講師/大口町中地域自治組織
定員20名 小学生以上(1・2年生は親子) 1作品 200円

- ⑰「いけ花」体験
野にある花で親しもう



講師/集まれ!まちの芸術家たちの会
定員20名 年中以上(3年生以下は親子) 参加費 300円

- ⑱将棋入門
将棋の勝率を高めるには

講師/将棋クラブ
定員10名 5歳以上(3年生以下は親子) 参加費 無料



主催および問合せ先 7月10日(火) 午前9時15分から21日(土) 午後4時30分までに、NPO法人まちなっと大口(月曜日から土曜日)へ参加費を添えてお申し込みください。(先着順・電話申込不可) ☎22-6642

△ 便利 ハラスメント

セクハラを筆頭にパワ、テク、カラ、モラ、ジェン、アカなどなど何種あるのしょうか。最も身近なところにも、何百年も前から営々と続いている問題が。嫁と姑の関係。しかし昨今は逆転している様子も見受けられ、老いて老人施設に追い払われないかと。

(名華女)

ハラスメントとは嫌がらせや相手を不快に困らせる事の意味とか。行政トップのセクハラが話題になっていますが呆れ果てるものがあります。最近是不当な差別や嫌がらせに、声をあげ女性が訴える。これは女性の地位向上のためものではないでしょうか。

(Gファン)

セクハラ。この世はオス♂とメス♀で構成されているんだもの。「誰もが認める正しさの追及」は程々にして、もう少し穏やかにやりましょう。人生は長いようで短いんだからね。

(すみちゃん)

ハラスメントの判断はあくまで受けた本人だ。各自が許容範囲を上げたり、お互いに言葉のキャッチボールができる関係作りが必要ではないかな。立場を考え、品格を保ち、自分を愛するのと同様に相手にも愛を持って接して欲しい。

(しば)

△ハモーン博士のまとめ

「ハラスメント」という言葉が浸透し、不快な嫌がらせに声を上げることができるようになったことは評価すべきだが、コミュニケーションの問題であり、複雑でデリケートなものじゃ。今や「ハラスメント」と付くものは、40以上の種類があるようじゃ。世の中に双方向のコミュニケーションが存在する以上、ハラスメントがなくなることはないんじゃないだろうな。



問合せ

おおぐち男女共同参画懇話会(地域協働部)
☎95-1691

ハラスメントって自覚はなかったけど、他の人の言葉や行動に一番傷ついたのは子どもの頃だった。結局はイジメ。言葉が豊富になると、拒絶したり、言い返したり、主張できたりする。大人の中でこれだけハラスメントがたくさんあれば、子どもの無自覚なイジメなんてなくならないよなあ…。

(チャーミー)

同じように声をかけられても、容姿の整った男性ならラッキー、容姿に難のある男性ならセクハラ。いやいや、確かに嫌なのかもしれないが、それはそれで容姿を理由にしたハラスメントではないのかい。

(俺)



No.32



Be Ambitious vol.288

町内にお住まいの
20代の皆さんがリレーで登場!

人との会話が好き

船戸 望未さん(さつきヶ丘) H9・12・30生



歴史が大好き!

歴史学科の大学3年生。小学校3年生の時から歴史が大好きで、両親に資料館や城によく連れて行ってもらっていました。中学2年生の時に大口歴史民俗資料館に職場体験に行き、高校1年生から自ら志願して資料館のボランティアとしてひなまつりや端午の節句の企画展のお手伝いをしています。

昨年、歴史民俗資料館のボランティアサポーター「ミューサポ」が立ち上がり、初代メンバーとして活動しています。月に1回の会議で資料館の入館者数を増やすためのアイデアを持ち寄り、インスタで企画展のアピールをしたり、ミューサポのマスコットの「お

おくちうらん」を考案したりしました。資料館の学芸員さんは、堅い職業とは裏腹にとっても気さくで楽しい方。町内の皆さんだけでなく姉妹都市の松江の方からも好かれ、姉妹都市の架け橋となっておられます。自分も将来あのような学芸員になれたらいいなと思います。

将来は大口町で

町内でアパレル店員のアルバイトをしています。地元のお客様が来てくれるので、会話できるのがとても楽しいです。アットホームで地域が仲良く協力する風土がある大口町が大好きです。将来は地域の人と関わって地元に貢献できるような仕事をしたいと思っています。



▲歴史民俗資料館にて。
撮影スポットとしておすすめの場所です。

こんにちは赤ちゃん

No.815



すずき のどか ちゃん

予定日から11日遅れて12月6日、我が家に来た望の赤ちゃんがやってきました。
サプライズ好きなママの希望で、性別は産まれるまでお楽しみ♪お腹の形と激しい胎動から、

（下小口）
お父さん 鈴木 大崇
お母さん 妙子
いつもニコニコのどかに皆を和ませる子に育って欲しいです。
最近では表情豊かに泣いたり、笑ったり、お喋りしたり、歌ったりと毎日朝から元気一杯！そしてかなりの甘えん坊！

No.814



おがわ りく くん

12月17日、出産予定日より少し遅れて2555gで産まれてきてくれました。
お腹の中にいる時から体が小さくて、パパもママもとても心配したけれど、元気な産声を聞

（さつきヶ丘）
お父さん 小川 泰貴
お母さん 奈美
これから元気に育っていつてね。素直でまっすぐな男の子になっていく姿を、一番近くで見れるのを楽しみにしています。産まれてきてくれて本当にありがと！！

いた時ママは涙が止まりませんでした。今も体は小さめだけれど、たくさん飲んで、たくさん眠って、たくさん笑って、たくさん喋る元気いっぱいな莉巧のことが大好きだよ。



○月×日 パパと子どもたちでお風呂に入った後は、そのまま寝室へ。寝る前のクイズが恒例で、みーちゃんの大好きなディズニの問題や、簡単な英単語をパパが出题してくれます。その間、翔くんは電池が切れるまでベッドの周りをうろちよろ。家事が済んでママが部屋を覗くとふたりともぐっすり！

親バカ日誌 No.292

中小口

曾我部

英介さん

夏菜子さん

未織ちゃん

翔くん

H 28・10・9
H 26・3・15



○月×日 2人とも食べる事が大好き。翔くんはちっちゃい体でお姉ちゃんと同じ量を食べます！自分の分が食べ終わっても、「コレー！」と人の分まで指さしをして、もっとちょうだい意思表示。好き嫌いなく何でも食べてくれるからママは作りがいがあります♪



診療時間 午前9時から正午
後2時から5時 救急医療情報センター（夜間）
0586-721133

休日診療		
7月1日	さくら総合病院	95-6711
8日	神尾外科	93-0137
15日	江口医院	93-2626
16日	やまだクリニック	94-1333
22日	大川外科胃腸科クリニック	92-3155
29日	みずの整形外科	94-2210

政策推進課 ☎ 95-1617 FAX 95-1030
大口町ホームページ <http://www.town.oguchi.aichi.jp/>
Eメールアドレス kouhou@town.oguchi.lg.jp
発行 大口町 〒480-0144 大口町下小口七丁目 155 番地
編集 広報編集委員会・大口町 NPO 登録団体 ZOOM・政策推進課
講習会や講演会、イベント等で写真を撮影いたします。広報おおぐち等に掲載される可能性がありますのでご了承ください。

人口 計 24,061 人 男性 12,261 人（前月比 +3 人）
（6月1日現在） 女性 11,800 人（前月比 +15 人）
世帯数 9,368 世帯（前月比 +6 世帯）

広報おおぐちは再生紙を使用しています。